

デジタル田園都市国家構想に係る 事業者・市民向けデジタル活用セミナー等の開催について

1 目的

国のデジタル田園都市国家構想総合戦略策定を受け、市では、大船渡市デジタル推進アドバイザーや大船渡市デジタル創生研究プロジェクト・チームを設置するなど、デジタルを活用した地方創生の取組を進めているところです。

そこで、国の支援を最大限に活用しながら、地域の課題解決や魅力向上の実現を目指すため、市内のみならず市内全体でのデジタル活用に向けた知識習得及び意識醸成を図ることを目的に、デジタル活用セミナーを開催します。

2 主催

大船渡市

3 日時・会場

	日 時	会 場
市職員向け	令和5年11月16日(木) 15時30分～17時	大船渡市役所 議員控室
事業者・市民向け	令和5年11月17日(金) 10時～11時30分	シーパル大船渡 大会議室 ※後日アーカイブ配信予定

4 講師

総務省地域情報化アドバイザー

名古屋大学 客員教授 森戸裕一 氏

※ 2002年に創業し全国の中小・中堅企業を中心に人材採用、人材育成、情報化支援などの経営支援に関わる。特に中小・中堅企業の売上拡大につながる情報化戦略を、ITが不得意な経営者や管理職の方々にも分かりやすく説明することに関しては、突出したノウハウを持つ。その他、働き方改革・ワークスタイル変革、IoT・AI・ビッグデータ、地方創生、コミュニティづくりやコミュニティシップ、新規事業立ち上げをテーマにし、3,000回以上の講演実績をもつ。

5 内容

事業者・市民向け、市職員向けともに、人出不足を乗り越え、人出不在にもなりつつある地域で事業を継続していくための工夫や挑戦について、事例を分かりやすく紹介いただきます。(事業者・市民向けセミナーの概要については別添チラシのとおり)

6 対象

市民及び事業者

7 申込方法

電話、メール、市HP（申し込みフォーム）により募集を受け付けます。

昨年のセミナー ～大船渡の地域課題を解決するデジタル活用とは？～の続編！

参加
無料

事業者・市民向けDXセミナー

“チームおおふなと”は船出できたか？

～地方創生へ！デジタルを活用したチャレンジセミナー～

人手不足を乗り越え、人手不在にもなりつつある地域で、
事業を継続していくための工夫や挑戦について事例をご紹介します！

令和5年11月17日（金） 10:00～11:30（9:30～受付）

シーパル大船渡 大会議室（大船渡市盛町字二本杵8-6）

総務省 地域情報化アドバイザー
名古屋大学 客員教授

もりと ゆういち

森戸 裕一 氏



2002年に創業。行政や企業主催の基調講演やセミナー、社員研修など、年間200回を超えるオファーがあり、創業以来3000回以上の登壇実績を更新中。近年は、デジタルトランスフォーメーション(DX)、働き方改革・ワークスタイル変革、IoT・AI・ビッグデータ、地方創生、コミュニティづくりとコミュニティシップ、新規事業立ち上げをキーワードにした登壇依頼が殺到している。2016年から内閣官房シェアリングエコノミー伝道師、2017年から総務省地域情報化アドバイザーとしても活動し、専門分野の幅をさらに広げる。著書に、「人と組織が動く中小企業のIT経営(日経BP社)」「変わる会社の条件 変わらない会社の弱点(ワークスタイル変革実践講座(NextPublishing))」がある。

申込み方法（期限：11月15日（水）まで）

1 E-mail：ofu_kikaku@city.ofunato.iwate.jp

事業者名、参加代表氏名、参加人数、電話番号、メールアドレス、
参加方法(会場またはアーカイブ視聴)をお送りください。

2 申込フォーム：



お問い合わせ先：大船渡市 企画政策部企画調整課

電話 0192-27-3111(内線214)

FAX 0192-26-4477

E-mail ofu_kikaku@city.ofunato.iwate.jp

～地方から始まるデジタル田園～

少子高齢化による慢性的な人手不足、地域経済の疲弊、気候変動による災害など、地方都市が抱える課題は年々大きくなり、今までの経済活動では事業の継続も難しい状況になっています。国では、デジタル活用による地域経済復興をデジタル田園都市国家構想という形で実現しようとしています。今回はデジタルを活用した地域課題の解決に取り組んでいる総務省の専門家をお呼びして、他の地域の取組事例などを用いて、わかりやすくお話をさせていただきます。是非、ご参加ください！